

くまもと・みやざき・かごしま

地域総合

熊本支局 〒860-0018
熊本市中央区船場町下1-48-4
電話096・325・4166 FAX354・8603
kumamoto@mainichi.co.jp

宮崎支局 〒880-0805
宮崎市橋通東3-1-47-3F
電話0985・28・4131 FAX29・3978
miyazaki@mainichi.co.jp

鹿児島支局 〒892-0847
鹿児島市西千石町1の32の5F
電話099・223・7331 FAX223・7332
kagoshima-shikyoku@mainichi.co.jp

障害者への性暴力の
実態を知り、必要な法
制度を考えるトークセ
ッション「障がい児者
への性暴力が認識され
る社会へ」が12日、鹿
児島市のかごしま県民
交流センターであっ
た。約120人が参加
し、見えない障害者
への性暴力について学
んだ。

性暴力の根絶をめざ
すNPO法人「しあわ
せなみだ」(東京)の
主催。障害者を取り巻
く現実を描いた映画
「くちづけ」(堤幸彦
監督を始めに上映し
映画をヒントに社会に
必要な法制度や認識に

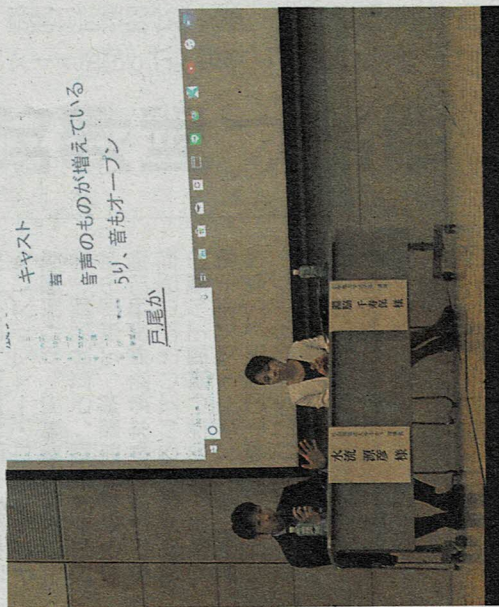
障がい児者への性暴力

認識や法制度考える

鹿児島でトークセッション

ついて語り合った。
しあわせなみだの中
野宏美理事長は、海外
調査で障害のある人は

ない人の約3倍性暴力
を経験していると紹
介。水流源彦・社会福
祉法人ゆづかり理事長



障害者の性暴力被害について話すゆづかりの
水流理事長(左)と幸学館大の淵脇講師

は「頼御さんから厳し
く言われたり、学校で
いじめの対象になった
りで自己肯定感が低
く、大人になって初め
てやさしくされて被害
に遭う現状がある」と
指摘した。性犯罪処罰
規定の改正などを研究
する淵脇千寿保・幸学
館大法学部講師(刑送)
は、被害者が障害者の
場合、罪が重くなる国
があることを示し「日
本の法定刑がおかしい
のではないかと話し
た。

イベントは宮崎県を
含め今後全国10カ所で
開催される。中野理事
長は「障害者が性暴力
にあっていることが知
られていない。1人で
も多くの方に知っても
らい、なくすための法
整備をともに考えたい
と話した。

【菅野蘭】